

お江戸両国
小粋に定番ウォーキング



▲国技館



▲徳山稲荷神社



すみだ
まち歩き
博覧会
お江戸両国

小粋に定番
ウォーキング

両国(北)
RYOGOKU (NORTH)



東京都慰霊堂



江戸東京博物館

おすすめスポット

- 両国観光案内所
- 国技館
- 旧安田庭園
- 横網町公園
- 徳山稲荷神社
- 野見宿禰神社
- 葛飾北斎生誕の地
- 津軽家上屋敷跡
- 江戸東京博物館



旧安田庭園

お江戸両国

小粋に定番ウォーキング 両国(北)

関東大震災、そして東京大空襲…2度にわたり焦土と化したすみだの街。当時の人々の復興への努力を想い、平和の尊さを感じながら歩くことのできるコースです。



1 両国観光案内所

両国エリアを中心に観光案内やパンフレットを配布。英語での案内もしています。両国観光案内所発の「まち歩きガイドツアー」も開催(夏季・冬季除く)。すみだのお土産も取りそろえています。
【定休日】1月1日・2日、施設点検日 【営業時間】観光案内 10:00 ~ 18:00 (大相撲東京場所開催中は19:00まで) 販売 11:00 ~ 19:30 【電話番号】03-5637-7551



2 国技館

明治42(1909)年、回向院の隣に旧国技館が建てられました。その後、震災、戦災と変遷の歴史を経て、現在の国技館は昭和59(1984)年に完成したものです。年6回の大相撲本場所のうち、3回(1月・5月・9月)が開かれています。



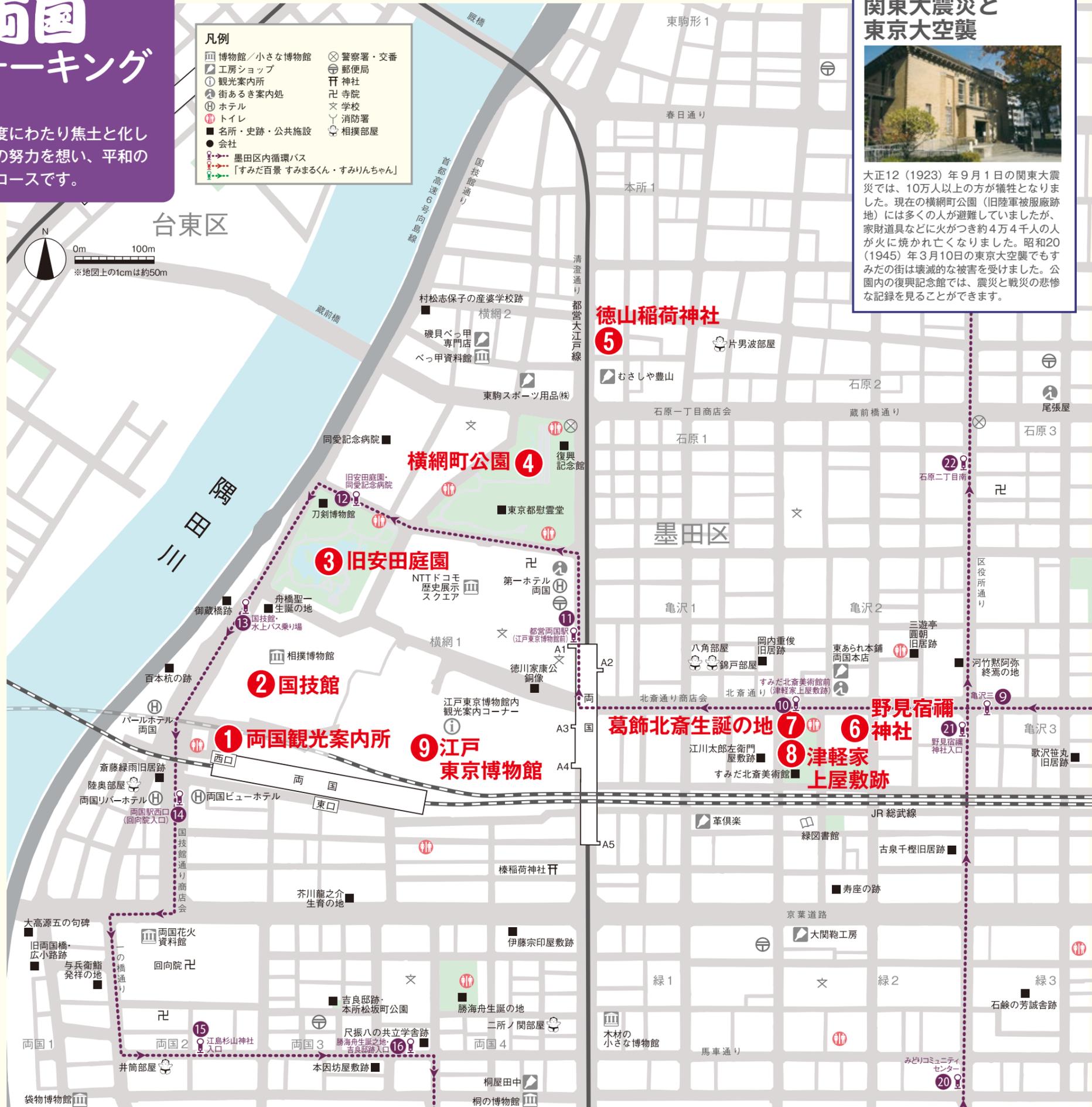
3 旧安田庭園

本庄氏の大名庭園として元禄年間(1688~1704)に造られた潮入回遊式庭園。大震災、太平洋戦争、隅田川汚濁などで荒廃しましたが、昭和42(1967)年墨田区に移管され全面改修。昭和46(1971)年、名園の姿が復元されました。
【開園時間】9:00~16:30 (6~8月は18:00まで)



4 横網町公園

関東大震災の際この地で亡くなった多くの避難者を供養するため、昭和5(1930)年に建てられた震災記念堂が、後に東京大空襲の犠牲者の遺骨も安置され東京都慰霊堂となりました。公園内には震災と戦災の悲惨さを今に伝える復興記念館があります。



まち歩きには墨田区内循環バス「1日乗車券(300円)」も便利!バス車内で購入できるほか、産業観光プラザすみだ まち処、吾妻橋観光案内所、両国観光案内所等でも販売しています。

関東大震災と東京大空襲



大正12(1923)年9月1日の関東大震災では、10万人以上の方が犠牲となりました。現在の横網町公園(旧陸軍被服廠跡地)には多くの人が避難していましたが、家財道具などに火がつき約4万4千人の人が火に焼かれ亡くなりました。昭和20(1945)年3月10日の東京大空襲でもすみだの街は壊滅的な被害を受けました。公園内の復興記念館では、震災と戦災の悲惨な記録を見ることができます。



5 徳山稲荷神社

元は本所築地奉行の徳山五兵衛の屋敷に祀られた屋敷神。明暦の大火後、幕府は防災のために隅田川東岸の開発に着手します。五兵衛は本所・深川の開発を指揮し、現在に続く市街地を造成しました。



6 野見宿禰神社

相撲の神様・野見宿禰が祀られています。横網に昇進した力士は、東京で行われる初めての本場所前に、土俵入りを奉納するのわしがあります。境内には歴史横網の名前を刻んだ石碑もあります。



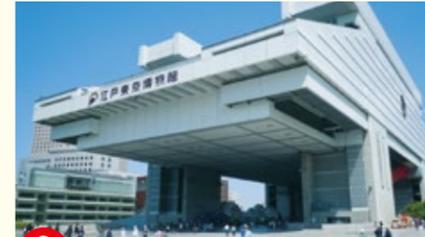
7 葛飾北斎生誕の地

「富嶽三十六景」を描いた稀代の絵師、葛飾北斎は宝暦10(1760)年、本所割下水(現在の墨田区亀沢周辺)で生まれました。



8 津軽家上屋敷跡

陸奥弘前藩津軽家の上屋敷跡。「本所に過ぎたるもの二つあり、津軽屋敷、炭屋塩原」といわれるほど広い敷地でした。屋敷内の火の見櫓は本所七不思議の一つでもあります。



9 江戸東京博物館

江戸・東京の歴史と文化を伝えるべく平成5(1993)年開館。常設展示室入口すぐには幅も高さも実物大の江戸時代の日本橋を再現。他にも、関東大震災や戦災に関する資料も展示されています。
【休館日】月曜(月曜が祝日の場合はその翌日)・年末年始 ※国技館で東京場所開催中は開館。 【開館時間】9:30~17:30(土曜9:30~19:30) 【電話番号】03-3626-9974(※入館は閉館の30分前まで)